

ここで見られる植物：ツクシハギ（筑紫萩；*Lespedeza homoloba*）

このハギの仲間の落葉性（周期的に落葉する）低木は、林縁や道路沿い、低い山の周辺に生育し、1.5～3メートルの高さに成長します。ツクシハギの複葉は3枚1組となっており、形は楕円状で、先が丸いものやわずかに窪んでいるものがあります。葉の表面は滑らかで、裏側には短い毛が生えています。8月から10月には、葉の横にスイートピーの花に似た淡い赤色や紫色の花を付けます。これらの花の先端は葉よりも長く、これがツクシハギの特徴のひとつです。実は初めは平らで丸く、徐々に楕円形の豆（種子が入ったもの）へと熟します。